

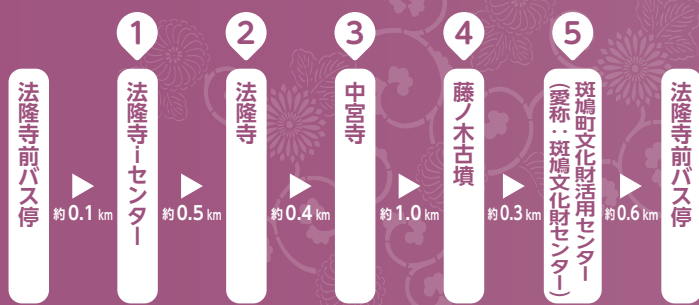


斑鳩・ 王寺 エリア

聖徳太子ゆかりの地であり、飛鳥時代の面影と当時の仏教文化を各所に伝える「斑鳩の里」。歴史と伝説の世界を訪ねてみましょう。

斑鳩・王寺 モデルコース


約1400年前、聖徳太子が斑鳩の地に法隆寺を造営したことで「斑鳩の里」が発展。本コースでは法隆寺を中心に、斑鳩の里の名所を回ります。平坦な舗装路とのどかな田園風景が広がり、周遊しやすくなっています。





凡例

-  比較的通行しやすい道
-  通行に注意が必要な道
-  車いすで通れない道
-  上りづらい傾斜
-  緩やかな傾斜
-  段差
-  階段
-  砂利・舗装無し
-  細い道
-  その他注意の必要な所




 スロープがあり
建物に入場可能

 間隔をおいて
数カ所に石の段差あり

 中宮寺への通路に
つながる出入口。
やや急なスロープ

門と拝観入口は
スロープで入れるが、

 夢殿は階段のみなので車いす不可
周囲の砂利道を回遊できる

 中宮寺の
出入口スロープ

3
中宮寺

法隆寺 夢殿

東大門スロープ


中門に入る手前
階段(3段)の
両脇にスロープ


南大門まで
石畳の平坦な歩道

◎有料駐車場(車いす対応)
◎入口にスロープ

1 法隆寺 iセンター

法隆寺前バス停
(奈良交通バス)

至JR法隆寺駅

ほうりゅうじあいせんたー

1 法隆寺 i センター



☎8時半～18時(無休) ㊦無料(多目的ホール専用利用は有料) [駐車場]有料、身障者用スペース1台 国生駒郡斑鳩町法隆寺1-8-25 ☎0745-74-6800
1Fに多目的トイレ(オストメイト対応)、授乳室あり(女性用のみ)

歴史街道や斑鳩の里をはじめ、奈良県下に関わるパンフレットや観光マップがそろい、斑鳩の里の観光案内所。各種の情報を提供するとともにゆたかな歴史、文化に触れ、交流できる拠点として、また休憩などの利便性を提供する施設としてつくられた。建物は斑鳩の里の民家をイメージさせる瓦葺き二階建てで、屋根の勾配にむくりと呼ばれるふくらみをもたせている。

地域文化交流の拠点として、イベントやセミナーが開催できる多目的ホールは、90人収容可能。レンタサイクルの貸し出しあり。

多目的トイレ



入口のスロープ



宮大工棟梁「西岡常一の世界」



シンボルオブジェ

ほうりゅうじ

2 法隆寺



写真: 梶島 園

☎8時～17時(11月4日～2月21日は16時半まで)(無休) ㊦大人1500円(小学生750円、㊦本人・付添1名、車いす1台につき2名半額) 国生駒郡斑鳩町法隆寺山内1の1 ☎0745-75-2555

大宝蔵院出口近くに多目的トイレ

世界遺産。推古天皇と聖徳太子が607年に創建したと伝わる、世界最古の木造建築。松並木の参道を抜けると南大門(国宝)がある。境内は西院と東院に大きく分かれ、国宝・重要文化財の建築物だけでも55棟に及ぶ。法隆寺式伽藍配置と呼ばれる配置になっており、寺の中心である西院伽藍には、五重塔(国宝)と金堂(国宝)が並び、中門(国宝)と大講堂(国宝)をつないで回廊(国宝)が囲む。建造物以外にも優れた仏教美術品を多数所蔵しており、その数は国宝だけで38件・150点、重要文化財を含めると約3000点にもなる。寺務所と西院伽藍入口で車いす貸し出し。

多目的トイレ



西院伽藍内の石畳



西院伽藍入口のスロープ



参道から大宝蔵院へのスロープ

3 中宮寺



創建時以来の尼寺。聖徳太子が母・穴穂部間人皇后のために建てた御所跡を寺にしたと伝えられ、大和三門跡寺院の一つにあげられている。斑鳩御所とも呼ばれた。頬に指先を当て、美しいほほえみをたたえた本尊の菩薩半跏思惟像(国宝)は、モナリザ、スフィンクスと並ぶ世界三大微笑像の一つ。本堂の池の周辺には八重一重のヤマブキが植えられ、春には黄色い花が咲き乱れる。



入口の段差解消スロープ

☑9時～16時半(10月1日～3月20日は16時まで)(無休)
 ☑大人600円(中学生450円、小学生300円、園本人のみ無料)※法隆寺参拝者には割引あり 国生駒郡斑鳩町法隆寺北1-1-2 ☎0745-75-2106
 境内にトイレなし

入口にはスロープが設けられている。階段もあるが介助があれば拝観可能。

4 藤ノ木古墳



直径50mの大型円墳。6世紀後半の築造と推定される。昭和60・63年に発掘調査が行われ、未盗掘の朱塗りの家形石棺、土器類、精巧で豪華な金銅製馬具(国宝)などが出土して大きな注目を集めた。石棺内の2体の被葬者は皇族説をはじめさまざまな説がある。



ガラス窓越しに内部が見られる扉

☑見学自由(石室の照明は9時～19時まで点灯)(無休)
 ☑無料 国生駒郡斑鳩町法隆寺西2丁目1795番地 他
 ☎0745-70-1200(斑鳩文化財センター)
 石室入口のガラス窓の扉まで車いすで接近可能 車の乗降場あり、駐車場は斑鳩文化財センターを利用できる

通常時はガラス窓越しに石室内の様子や実物の石棺が見られる。春と秋の石室特別公開時は車いすも内部に入れる(通路幅約1m)。特別公開時には車いすの貸し出しあり。

5 斑鳩町文化財活用センター(愛称:斑鳩文化財センター)



藤ノ木古墳の南東近く。藤ノ木古墳を中心に、斑鳩の文化財の調査・研究および歴史・文化の情報を発信する拠点施設。展示室では、藤ノ木古墳から出土した豪華な馬具や冠・履など精巧につくられた副葬品のレプリカを常設展示していて、展示品は車いすでも接近して見学できる。映像ホールでは、藤ノ木古墳や斑鳩の歴史と文化について、映像によって分かりやすく学習できる。授乳はスタッフルームを利用できる。

多目的トイレ



☑9時～17時(入館は16時半まで)(〔休〕水曜、水曜が休日の場合や特別展開催中は開館、年末年始(12月28日～1月3日)、特別展等に伴う展示替え期間中☑無料(特別展期間中は有料の場合あり)[駐車場]無料、一般5台、身障者用スペース1台、藤ノ木古墳見学の場合はこちらを利用できる 国生駒郡斑鳩町法隆寺西1丁目11-14 ☎0745-70-1200

ほうきじ

法起寺



638年、聖徳太子ゆかりの岡本宮を長子・山背大兄王が寺にしたとされる。七堂伽藍の大寺院で金堂と塔の位置が法隆寺と逆になっていた法起寺式と呼ばれる配置をとっていた。創建当時の建物は706年完成の三重塔(国宝・高さ約24m)のみであり、現存する三重塔の中では日本最古。現在の本堂、鐘桜、金堂などは江戸時代の再建で、法隆寺と共に世界遺産になった。周辺にはコスモスが咲き、秋の斑鳩の里を代表する風景の一つ。

トイレ



☎8時～17時(11月4日～2月21日は16時半まで)(無休)
 ㊦300円(小学生200円、㊦本人のみ150円、小学生100円)
 ㊦生駒郡斑鳩町岡本1873
 ☎0745-75-5559(法起寺)
 西門と収蔵庫にスロープあり、休憩所あり

ほうりんじ

法輪寺



622年、父である聖徳太子の病氣平癒を願った山背大兄王によって建立されたと伝わる。地名にちなんで三井寺とも呼ばれている。創建当時の建物は現存しない。法隆寺、法起寺とともに斑鳩三塔として、美しさを称讃された三重塔は焼失後復元されたもの。

トイレ



☎8時～17時(12～2月は16時半まで)(無休)
 ㊦500円(高校・中学生400円、小学生200円、㊦本人のみ無料)
 ㊦生駒郡斑鳩町三井1570
 ☎0745-75-2686
 車いすは南門の脇から入れる。お堂は階段でスロープはないが、申し出ればサポート対応可能。トイレは隣接する町営駐車場にある

きちでんじ

吉田寺



飛鳥時代の創建と伝わる古刹。極楽往生を説いた恵心僧都源信が、クリの巨木からつくったと伝えられる丈六阿彌陀如来像(重要文化財)に、”ポックリ往生“の靈験があるとされ信仰を集めている。この仏に祈ると腰から下の世話をかけずに安楽往生できるといわれているため、高齢の参拝者が多い。本堂横には重要文化財の多宝塔がある。オリジナルご朱印帳づくりと木魚念仏体験ができる。

多目的トイレ



☎9時～16時(無休)㊦300円(境内・本堂)(中学生200円、小学生100円)㊦生駒郡斑鳩町小吉田1-1-23☎0745-74-2651
 車いす対応トイレあり。門はステップ状のプレートを設置して段差を解消。本堂の前まで平坦な石畳が続く



たつたじんじゃ

龍田神社



聖徳太子に法隆寺を建立する土地(斑鳩の里)を示したとされる龍田明神に由来のある神社。法隆寺を強風や台風から守るとされる。法隆寺と関係が深く、明治時代の神仏分離までは、法隆寺の僧侶が例祭を行っていた。能の大和四座の一つ「金剛流」の源流である坂戸座が発祥した場所と伝えられており、境内に「金剛流発祥の地」の碑が建立されている。

多目的トイレ



☎境内自由、無休
 ㊦無料
 ㊦生駒郡斑鳩町龍田1-5-3
 ☎0745-75-3163
 車いすは駐車場入口側から段差なく入場可、境内は平坦。車いすの入れるトイレはあるが、トイレまでは段差があり介助が必要

